

産業廃棄物処理計画書

2024 年 6 月 11 日

新潟市長様

提出者

住所 新潟市東区南紫竹1丁目3番18号

氏名 株式会社NIPPO 新潟統括事業所
所長 加藤 浩之

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-286-1601

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称 株式会社NIPPO 新潟統括事業所

事業場の所在地 新潟市東区南紫竹1丁目3番18号

計画期間 2024 年 4 月 1 日 から 2025 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類 総合工事業

②事業の規模 265,929万円 (R5年度出来高)

③従業員数 6名

④産業廃棄物の一連の処理の工程

汚泥 -処理業者へ委託-再資源化
廃アルカリ-処理業者へ委託-再資源化
廃プラスチック-処理業者へ委託-再資源化
紙くず -処理業者へ委託-再資源化
木くず -処理業者へ委託-再資源化
金属くず-分別後-処理業者へ委託-再資源化販売
がれき類-再生処理業者へ委託-再生材として再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

北信越支店 支店長＝環境・品質保証委員会長－環境・品質保証委員会

環境・品質保証委員会－事務局

新潟統括事業所
所長＝環境・品質保証委員
環境担当者

建築部建築工事部
部長＝環境・品質保証委員

技術部
部長＝環境・品質保証委員

出張所 所長＝廃棄物管理
管理票・産廃契約担当者

建築現場
現場担当者＝管理票・産廃契約担当者

試験所
所長＝環境・品質保証委員
管理票・産廃契約担当者

工事現場
現場担当者＝廃棄物担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度 (2023 年度) 実績】

① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	がれき類
	排出量	3.10 t	1.10 t	32.89 t	0.87 t	30.18 t	5.42 t	42.14 t	15,607.41 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物							
	排出量	11.70 t	t	t	t	t	t	t	t

(これまでに実施した取組)

- ・分別の実施
- ・再資源化及び再生利用

【目標】

② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	がれき類
	排出量	2.00 t	0.00 t	30.00 t	0.00 t	20.00 t	3.00 t	10.00 t	12,000.00 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物							
	排出量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t

(今後実施する予定の計画)

- ・分別の実施
- ・再資源化及び再生利用 優良認定処理業者の利用

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状 (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

- ・木くず、紙くず、廃プラ、金属くず コンテナボックス利用し分別している。
- ・アスコンガラ、コンクリートガラ 分別し全量再生利用。

② 計画 (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

- ・上記取り組みの継続、及び発生抑制工法の利用等。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度 (2023 年度) 実績】		汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	がれき類
① 現状	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物							
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
・自ら再生利用なし									
【目標】		汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	がれき類
② 計画	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物							
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
・自ら再生利用を行う計画なし									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度 (2023 年度) 実績】		汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	がれき類
① 現状	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.87 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物							
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
・実施なし									
【目標】		汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	がれき類
② 計画	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物							
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
・実施計画なし									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度 (2023 年度) 実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	がれき類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	がれき類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(これまでに実施した取組) ・実施なし									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	がれき類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(今後実施する予定の計画) ・計画なし									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度 (2023 年度) 実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	がれき類
	全処理委託量	3.10 t	1.10 t	32.89 t	0.87 t	30.18 t	5.42 t	42.14 t	15,607.41 t
② 計画	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	3.10 t	1.10 t	21.62 t	0.87 t	29.63 t	5.42 t	11.86 t	15,607.41 t
② 計画	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	がれき類
	全処理委託量	11.78 t	t	t	t	t	t	t	t
② 計画	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
② 計画	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組) ・再生利用業者及び優良認定業者の選定、業者の選定は上位部署に内容を報告し確認をとり行う。									

【目標】									
① 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	がれき類
	全処理委託量	2.00 t	0.00 t	30.00 t	0.00 t	20.00 t	3.00 t	10.00 t	12,000.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	2.00 t	0.00 t	30.00 t	0.00 t	20.00 t	3.00 t	10.00 t	12,000.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物							
全処理委託量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t	
優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t	
再生利用業者への処理委託量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t	
(今後実施する予定の取組)									
<ul style="list-style-type: none"> 発生抑制工法の検討と採用, 再生利用促進、再生利用業者及び優良認定業者の選定 									
※事務処理欄									

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「－」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	株式会社NIPPO 新潟統括事業所	所長 加藤 浩之	提出者の住所	新潟市東区南紫竹1丁目3番18号
事業場の名称	株式会社NIPPO 新潟統括事業所		事業場の所在地	新潟市東区南紫竹1丁目3番18号
内容年度	2024	年度		

(単位:トン)

廃棄物の種類	現状 / 計画	排出量 A	自社内での処理状況				全処理 委託量 F	委託先での処理状況			
			自己再生 利用量 B	うち熱 回収量 C	自己中間 処理 減量化量 D	自己最終 処分量 E		委託処理量のうち委託先毎の量			
								優良認定 処理業者 への処理 委託量 G	再生利用 業者への 処理 委託量 H	熱回収 認定業者 への処理 委託量 I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行う 業者への 処理 委託量 J
汚泥	現状	3.10	0.00	0.00	0.00	0.00	3.10	0.00	3.10	0.00	0.00
	計画	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	2.00	0.00	0.00
廃アルカリ	現状	1.10	0.00	0.00	0.00	0.00	1.10	0.00	1.10	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
廃プラスチック	現状	32.89	0.00	0.00	0.00	0.00	32.89	0.00	21.62	0.00	0.00
	計画	30.00	0.00	0.00	0.00	0.00	30.00	0.00	30.00	0.00	0.00
紙くず	現状	0.87	0.00	0.00	0.00	0.00	0.87	0.00	0.87	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
木くず	現状	30.18	0.00	0.00	0.00	0.00	30.18	0.00	29.63	0.00	0.00
	計画	20.00	0.00	0.00	0.00	0.00	20.00	0.00	20.00	0.00	0.00
金属くず	現状	5.42	0.00	0.00	0.00	0.00	5.42	0.00	5.42	0.00	0.00
	計画	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.00	0.00	3.00	0.00	0.00
ガラス陶磁器くず	現状	42.14	0.00	0.00	0.00	0.00	42.14	0.00	11.86	0.00	0.00
	計画	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	10.00	0.00	10.00	0.00	0.00
がれき類	現状	15,607.41	0.00	0.87	0.00	0.00	15,607.41	0.00	15,607.41	0.00	0.00
	計画	12,000.00	0.00	0.00	0.00	0.00	12,000.00	0.00	12,000.00	0.00	0.00
管理型混合廃棄物	現状	11.70	0.00	0.00	0.00	0.00	11.78	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
合計	現状	15,734.81		0.87			15,734.89		15,681.01		
	計画	12,065.00					12,065.00		12,065.00		